

糸島市立図書館（令和6年4月発行）
〒819-1119 糸島市前原東1丁目3番1号
TEL: 092 (321) 1432 FAX: 092 (321) 1632
<https://itoshima.libweb.jp>

YA

A Book List For Young Adults

YA(ヤングアダルト)本
おすすめリスト

Vol.16

「YA（ヤングアダルト）本おすすめリスト vol.16」完成！

…糸島市立図書館 YA 本研究会/選書・編集…

令和5年度のYA本おすすめリストが、完成しました。

今年度は、中学生9名高校生6名と司書1名の総勢16名で、福岡地区子どもの読書活動研修会も含めて、8回開催されました。

選書委員の多くは、中学・高校の3年生に進級し、受験勉強で忙しいにも関わらず、熱心に活動してくれました。

このYA本おすすめリストは、現役の中高生が同世代の読者に読んでもらいたいと思う本を持ち寄り、作成した手づくりのリストです。このリストが、皆さんの役に立つものとなることを願っています。

■YA(ヤングアダルト)

主に10代の読者あるいは利用者を、児童と成人の間に位置し独特の配慮を要する利用者層として図書館界・出版界で意識して呼称するときに使う用語。YAと略することが多い。

（『最新図書館用語代辞典』図書館用語辞典編集委員会/編 2004.4）

■糸島市立図書館 YA 本研究会とは

中高生の読書推進のため、糸島市在住・通学の中学生・高校生から選書委員を募り、糸島市立図書館司書と一緒に2か月に1回ほど委員会を開き、糸島市立図書館独自のYA本おすすめリストを作成する。会ごとに「ビブリオバトル」を開催し、リストに掲載する本を選書する。作成したリストは読書活動に役立つように、各学校及び一般利用者に配布する。



チャンプ本



『黒猫を飼い始めた』
青崎有吾(アオサキ
ユウゴ) 他25人/著
講談社 2023年
志摩館 (一般Fク)

チャンプ本①

<内容>

はじめの1行はみんな同じ。でも、2行目からは予測不可能。「黒猫を飼い始めた」という1行から始まる、26の物語を収録する。会員制読書クラブ「メフィスリーダーズクラブ」のショートショート企画の作品に加筆修正。

<おすすめポイント>

「Buried with my CAAAAAT.」(斜線堂有紀)がオススメです。黒猫と共に棺に入っている人の話。猫は夜体(※夜型)ということがよく分かります。

(ゆり)



『はい！こちら子ども
記者相談室デス！』
かめおか子ども新聞/著
ヨシタケシンスケ/イラスト
新潮社 2019年
志摩館 (一般159ハ)

チャンプ本②

<内容>

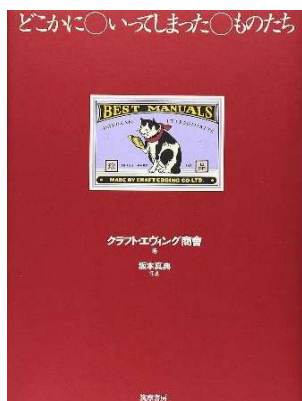
子どもが書いて大人が読む月刊紙『かめおか子ども新聞』の相談コーナーをまとめた本。「夫婦の『愛』ってなんだろう」「不景気、災害多発・・・将来が不安です」といった大人の悩みを、子ども記者がズバッと解決する。

<おすすめのポイント>

Q.息子に「クソババア」と言われました。

A.だってほんまにお母さんは「クソババア」だからです。
みたいな、子どもならではのストレートさ。それがクセになる。

(のんこ)



『どこかにいってしまったものたち』
クラフト・エヴィング商會
(しょうかい) /著
筑摩書房 1997年
志摩館 (一般727ク)

チャンプ本③

<内容>

明治から昭和20年代まで、珍品を商ったクラフト・エヴィング商會の「3代目」が、商品の解説書や宣伝用のチラシなどを再現。架空の書物や地図、機械などを、不思議な品を紹介する空想博物館。

<おすすめポイント>

「今はどこかにいってしまったものたち」が大集合！
偽モダン調の不思議な世界をどうぞお楽しみください。

(月華桜乱)



『マリー・アントワネット
の日記1 (全2巻)』
吉川 トリコ/著
新潮社 2018年
志摩館 (一般BFヨ)

チャンプ本④

<内容>

ハイ、あたし、マリー・アントワネット。もうすぐ政略結婚する予定。まったく新しいマリー・アントワネットの日記小説。1は、1770年1月1日～1774年5月10日を収録。『yomyom』連載を改稿し文庫化。

<おすすめポイント>

マリー・アントワネットの高貴なイメージをくつがえすフランクな日記。ネット用語多用のぶっちゃんアントワネット面白い！

(ARGOS)



『浜村渚の計算ノート』
青柳 碧人(アオヤギ
アイト) /著
講談社 2011年
二丈館・志摩館
(YBFア)

チャンプ本⑤

＜内容＞

義務教育から数字が消えたことに異を唱えたテロ組織が次々と事件を起こす。警視庁が頼りにしたのは普通の女子中学生。大人を悩ます難事件も“数学少女”が見事解決する！

＜おすすめポイント＞

数学が好きでも、好きじゃなくても楽しめるミステリー。犯人は数学が好きで、しっかり数学のことを見て欲しいだけの数学マニアなので、やっていることはエグい時もあるけど憎めません。

(ARGOS)



『僕とおじいちゃんと魔法の塔1』
香月 日輪(こうずき
ひのわ) /著
角川書店 2010年
志摩館(YBFコ1)

チャンプ本⑥

＜内容＞

サイクリングの途中でたどりついた、岬の先にある、お化けやしきみたいな黒い塔。そこには龍神(たつみ)が生まれる前になくなったおじいちゃんの幽霊が住んでいた！おじいちゃんとの夢みたいな生活が、龍神を変えていき……。

＜おすすめポイント＞

いろんなことが起こる中で、「普段の平凡な日常って実は幸せなんだ」と思わせてくれるところが好きです。

(ピノコ)

NO
PRINT



(表紙掲載不可)

『マスカレード・
コンフィデンス』
滝浪 酒利(たきなみ
さとし) / 著
KADOKAWA
2023年
本館 (YBFタ)

チャンプ本⑦

<内容>

見えない仮面をかぶり、他人を演じることで金を稼ぐ
詐欺師と他人の魂を読んで操る左眼をもった少女が共に
旅をする物語。

<おすすめポイント>

詐欺師の技術、手口が印象的で、読んでいて面白い。

(水素)



『いとエモし。』
Koto (コト) / 著
サンクチュアリ出版
2023年
本館 (一般918イ)

チャンプ本⑧

<内容>

心がゆさぶられ何ともいえない気持ちになることを指す
ことば「エモい」。「枕草子」「万葉集」「方丈記」
「紫式部日記」などの古典を、いまを生きる私たちの感覚
に寄せた現代語訳(エモ訳)で紹介。エモいイラストも掲載
する。

<おすすめポイント>

古文を現代の言葉にすることで、自分と重ね合わせ
ることができ引き込まれる。

(カンタ)

その他ビブリオバトルで紹介された本



『あれは閃光、ぼくらの心中』

竹内 ゆゆこ/著 文藝春秋

2022年 (未所蔵)

○部屋掃除をする場面
○ファーストフード店に行く場面
○鍵をしのばせたパーカーをわたす場面

この3場面が好きです。

(おにぎりまる)

『13歳からの地政学』

田中孝幸/著 東洋経済新報社

2022年 二丈館 (Y312タ)

今の世界情勢のなぜ?について読むと、色々な考えを持つことができます。また、ストーリーになっているので、分かりやすくその世界にすんなり入っていくことができます。

(天然の名探偵)

『世界は「」で満ちている』

さくらいいよ/著 PHP研究所

2019年 本館 (YFサ)

中学生生活がとてりリアルに書かれていて、引き込まれました。自分も励まされるので、好きです。

(もも)

『トップ・シークレット1』

あんのまる/作、しそ/絵

KADOKAWA 2021年 (未所蔵)

ナノたちの学校は世界規模で展開されていて、同シリーズの他の作品では世界各地を知ることができてオススメ。スケールが大きくアクションもあり。ハチャメチャなコンビが真相にせまっていくのが面白い。

(天然の名探偵)

『水を縫う』

寺地はるな/著 集英社 2020年

二丈館・志摩館 (一般Fテ)

とても心に響いた小説でした。手芸好きをからかわれている弟が華やかな場所が苦手な姉のためにウエディングドレスを作ると宣言することから話が展開。普通とは何かを考える。

(わらびもち)

『ピーターラビットの絵本』

ビクトリア・ボター/さく・え 福音館書店

2002年 本館・志摩館YE ポ

ピーターラビットとその森に住む動物たちの日常を断片的に切り取ったほっこりするファンタジーかと思いきや、意外とダークでショッキングな出来事も平然と描かれていて成長してから読み返したい本。

(つづらふじ)

『ねこの肉球 完全版』

荒川千尋/文、坂東寛司/写真

文藝春秋 2014年 (未所蔵)

ねこの肉球の写真集です。
毛もじゃの肉球が最高にかわいい。

(すすね)



『綱の上の少女』

片岡鉄兵/著 日本の文学 79巻

中央公論社 1970年

二丈館 (一般918.6二)

家庭が貧しく、サーカス団に売られていった主人公の妹らしき女の子に大人になって巡り合う話です。
物語の終わり方が好きで、謎の中毒性があります。

(nanami)

『春琴抄』

谷崎潤一郎/著 新潮社 2016年

本館・二丈館 (一般BFタ)

美しく高慢な琴曲の名手の春琴と丁稚奉公の佐助。愛の倒錯。マゾヒズムを究極まで美しく描いた名作。

(月華桜乱)

読書リレー

1冊の本を回し読んで感想を共有しました。

 難民	『となりの難民』 織田 朝日/著 (旬報社) 本館 (Y369才) 2019.11	オススメ度 ★★★★☆☆
<内容> 難民とは、自分の国で起きた戦争や迫害（はくがい）、差別からのがれるため、他国へ避難する人たちのこと。日本へやってくる難民は、どんな思いで日本へ来てどんな生活をしているのか。日本の難民問題に携わる著者が、活動の具体的な内容や、出会った難民のことを紹介する。		
<感想> ○世界にはまだまだたくさんの難民がいるから、著者の方だけでなく、私達ももっと協力しなければと思いました。 ○少し内容が重い……。 私達が今何をすべきかを考えさせられる本でした。		

 菌類	『世界は変形菌でいっぱいだ』 増井 真那/著 (朝日出版社) 本館・二丈館・志摩館 (Y493マ)	★★★★☆☆
<内容> 動物でも植物でもない、とてもかわいくてフシギな生きもの、変形菌。10年間いっしょに暮らしながらその研究を続けている16歳の著者が、変形菌とはどんな生きものなのか、どんな風に変形菌の研究をしているのか、研究でどんなことがわかったのかを、写真と共に紹介します。		
<感想> ○変形菌について知識ゼロの僕でも、変形菌について分かりやすく説明されていたので、どんどん読み進めることができました。著者増井真那さんの経験がたくさん書いてあり、「へえ～変形菌は街中にたくさんいるんだ。」と今まで遠い存在だった変形菌が今までより身近に感じる事が出来ました。 ○なかなか自分では手に取らないジャンルの本だけど、読めて良かったです。写真が美しく、菌だけときれいだなと思いました。作者の変形菌への思いが伝わる一冊。 ○最初は、「こ、こいつが可愛いのか……？」って感じでしたが読み進めるうちに、だんだん可愛く思えてきます。変形菌の世界へぜひ足を踏み入れてみてください。		

 部活	『吹部ノート』 オザワ部長/著 ベストセラーズ 2015年 本館 (Y764オ)	★★★★☆☆
＜内容＞ 反省ノート、楽譜、寄せ書き、ミーティングノート……。＜吹部ノート＞に書き込まれた言葉を手がかりに、吹奏楽の強豪と知られる6つの高校の、コンクールに挑む吹奏楽部員たちの青春を追う。楽器を擬人化したマンガも収録。		
＜感想＞ ○自分が中学生の頃、吹部だったこともあり、共感する点が多かったです！また、コンクールへの思いに“青春”を感じました。今、吹奏楽をしている人にぜひ、読んで欲しいです。悔しさ・楽しさ・緊張を再び。 ○吹部でもない私でも十分楽しむことができました！部活にかける思いがとても伝わってくるので部活生あるいは部活へはいることを考える人にぜひオススメしたい本です。		

 漢字	『神様がくれた漢字たち』 山本 史也/著、白川 静/監修 理論社 2004年 本館・志摩館 (Y821ヤ)	★★★★☆☆
＜内容＞ 文字は、人々がその時代の社会や生活の中から、その時の必要に応じて、工夫を凝らして作り上げたものです。漢字も同様に長い年月のあいだに形を整え、現在にまで生きのびてきました。その漢字の成り立ちと漢字の世界を楽しみましょう。そして古代の思いを知ると共に次の世代へのバトンを持ってみませんか。		
＜感想＞ ○漢字の成り立ちが大分スピリチュアルにというか、宗教的に書かれている。はたして本当なのか……。 ○漢字のもとになった字（？）が上に書いてあって「たしかに！」って思うところがあった。この成り立ちが本当だったらすごく面白いと思う。		

 小説日本	『旅猫リポート』 有川 浩/著 文藝春秋 2012年 本館・二丈館（一般Fア）	★★★★★
<内容> 「さぁ行こう。これは僕らの最後の旅だ」秘密を抱いた青年と一匹の相棒が見る美しい景色、出会う懐かしい人々。その旅の行方は……。現代最強のストーリーテラーによる青年と猫のロードノベル。		
<感想> ○猫目線で書かれた物語で読んでいるとほっこりします。猫以外の動物が出てきたりするので、動物好きな人にもオススメです。 ○泣けます。😞 ただひたすら涙。最期（さいご）のシーンで号泣します。 ○泣きました……。『星守る犬』が好きな人は、きっとこの本も好きじゃないかな。 ○野良猫の旅の物語。猫と人の絆を描いた心温まる一冊です。10年くらい前の小説ですが、きっと、読み始めたら止まらない人が出てきます。		

 小説外国	『月にハミング』 マイケル・モーパーゴ/著 小学館 2015年 本館（児童 933モ）	★★★★☆
<内容> 無人島で発見されたルーシーは、ひと言も話せず、記憶もなかった。村で暮らすうちに少しずつ回復していくのだが……。第一次世界大戦中、豪華客船ルシタニア号が撃沈されたという史実をベースにした戦争の悲劇と感動の秘話。		
<感想> ○記憶を無くし、言葉をしゃべることもできず、国籍もわからないルーシーの謎が徐々に明らかになっていく読みごたえのある物語。物語を楽しみながら戦争の愚かさやその中で生きようとする強い意志など様々なことを感じることができます。 ○戦争についての話だけど現代にあるような問題も出てくるので読んでよかった。時代背景にいていねいに描かれていてリアルだと思った。 ○胸が締め付けられると同時にじんわりと暖かくなる。悲しくて、切なくて、でもやさしい物語。最後までやめずに読んでほしい。		

ヤングアダルト

YA本研究会だより

2023.5 Vol.1

■令和5年度第1回YA本研究会

5月28日(日) 台風の接近で天候が悪い中、第1回YA本研究会を開催しました。今年度は、高校生6名中学生9名司書1名計16名で活動します。受験生や吹奏楽部、陸上部、野球部のメンバーもいて勉強との両立だけでも大変ですが、積極的に活動してくれています。新加入のメンバーも本の話題ですぐに打ち解け、「卑弥呼」の話で盛り上がりました。

卑弥呼は、佐賀に住んでいたに違いない
△ニャムニャ・・・



コナンのTシャツに
気づいてくれた！
話あいそう～☺



任命式緊張します。



ニューフェイス



笑いのツボが浅い私。
😊 よろしく。



はじめるよっ！

本の紹介

自己紹介と共に紹介された本

『まないたにりょうりをあげないこと』シゲタサヤカ/作・絵（絵本）
『妖怪アパートの幽雅な日常 ラスベガス外伝』香月日輪/著
『一度読んだら絶対に忘れない世界史の教科書』山崎圭一/著
『100万回生きたねこ』佐野洋子/作・絵（絵本）『氷菓』米澤穂信/著
『あれは閃光、ぼくらの心中』竹宮ゆゆこ/著『少女不十分』西尾維新/著
『わけがわかる中学英語』学研プラス/編『准教授・高槻彰良の推察』澤村御影/著
『この問題、とけますか？』吉田敬一/著



私達が毎回本を集めて
作っている本館2Fの
YA展示コーナーの特集も
見てね💖

YA展示コーナー特集
『中高生の悩み事』

糸島市立図書館 発行



ヤングアダルト

YA本研究会だより

2023.6 Vol.2

■「寝坊しちゃった～」・「いやだなあ～」

今年度第2回目のYA本研究会を6月25日（日）に開催しました。
運動会に部活と、学校生活も活気を取り戻しているようです。終了間際に
「寝坊した～」と現れ、特集コーナーに展示する本だけ集めていた委員がいました。
学校生活が忙しいと、休みは寝坊しちゃうこともありますよね。



本を紹介する順番は、ジャンケン等で決めています。順番が回ってきた時に浮かない顔の委員が一人。中3の彼曰く、「高校生の先輩のあとで紹介しづらいっすよね～。」中学生なりの紹介でいいんだよ。今年は、男子が3名になったので、最後にチャンプ本を決める投票で、男子が好きなゲーム系の小説にも票が入るチャンスあり！ガンバ。



■チャンプ本

『黒猫を飼い始めた』（講談社）青崎有吾他25人/著 2023.2

志摩館 一般 Fク

<内容>

はじめの1行はみんな同じ。でも、2行目からは予測不可能-。「黒猫を飼い始めた」という1行から始まる、26の物語を収録する。会員制読書クラブ「メフィストリーダーズクラブ」のショートショート企画の作品に加筆修正。

<おすすめのポイント>

「Buried with my CAAAAAT.」（斜線堂有紀）がオススメです。黒猫と共に棺に入っている人の話。猫は夜体（※夜型）ということがよく分かります。



♥その他、紹介された本

『モノノ怪 執』『ピーターラビットの絵本』

『世界は「」で満ちている』『かばんうりのガラゴ』

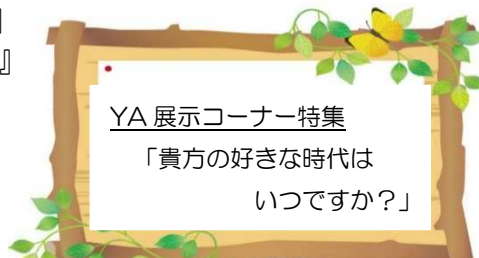
『It(それ)』と呼ばれた子』『怪盗フラヌールの巡回』

『綱の上の少女』（『日本の文学 79 名作集 3』所収）

『オタクを武器に生きていく』



私達が集めた本見てね ♥



YA 展示コーナー特集

「貴方の好きな時代は
いつですか？」

See you next battle !



糸島市立図書館/発行



ヤングアダルト

YA本研究会だより

2023.9 Vol.3

■「暑すぎだろ～」

夏のYA本研究会を8月6日（日）・27日（日）に開催しました。

今年のYA本研究会選書委員は、中学生も高校生も3年生が多いので、勉強が忙しいと思いますが、気分転換になると皆参加してくれました。

■チャンプ本

★『はい!こちら子ども記者相談室デス!』（新潮社）かめおか子ども新聞/著
ヨシタケシンスケ/イラスト 2019.5 志摩館 一般 159ハ

<内容>

子どもが書いて大人が読む月刊紙『かめおか子ども新聞』の相談コーナーをまとめた本。「夫婦の『愛』ってなんでしょう」「不景気、災害多発・・・将来が不安です」といった大人の悩みを、子ども記者がズバッと解決する。

★『厭な小説（いやなしょうせつ）』（祥伝社）京極 夏彦/著
2009.5 本館他 一般 Fキ

<内容>

同期の愚痴（ぐち）にうんざりして帰宅した私は、マイホームの玄関で、見るからに不気味な子どもと出会う。だが、妻はその子の存在を否定した。私は怪訝（けげん）に思うが……。あらゆる不愉快を詰め込んだ、どんびきエンターテインメント小説。

♥ その他、紹介された本

『13歳からの地政学 カイゾクとの地球儀航海』『春琴抄（しゅんきんしょう）』
『わたしの幸せな結婚』『あなたはここで、息ができるの?』『変な家』
『オーバーロード』『トップ・シークレット』『逃げ上手の若君（コミック）』
『カービィといっしょ』『心臓の王国』『復讐は合法的に（ふくしゅうはごうほうてきに）』

♣ 中学一年生はブックカバー、先輩たちはエコバッグを作りました!

See you next battle!



エコバッグもつくったよ



糸島市立図書館/発行



ヤングアダルト

YA本研究会だより

2023. 10 Vol.4



■「やっと秋ですね」

YA本研究会を9月10日（日）に開催しました。

今回は、選書委員4名インターンシップの大学生が2名の参加でした。前回と日にちが近かったので参加者が少なかったけど、笑いの絶えない楽しい会となりました。チャンプとなった『マリー・アントワネットの日記』を紹介してくれた委員によると、「高貴なイメージをくつがえすようなネット用語が多用されていて、フランクな内容なので、性別に関係なく中学生に受けること間違いなし！」だそうです。

■チャンプ本

『マリー・アントワネットの日記1（全2巻）』（新潮社）吉川 トリコ/著

2018.10 志摩館 一般 BFヨ

<内容>

ハイ、あたし、マリー・アントワネット。もうすぐ政略結婚する予定-。まったく新しいマリー・アントワネットの日記小説。1は1770年1月1日から1774年5月10日を収録。『yomyom』連載を開講し文庫化。

■その他、紹介された本

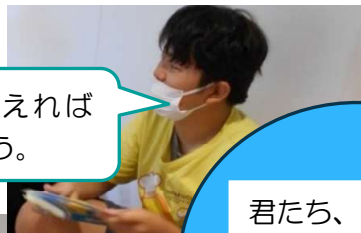
『錆喰いビスコ（さびくいびすこ）』『怪盗ファンタジスタ 黄金の翼は、もがれない』

『猫と幽霊と日曜日の革命 サクラダリセット1（全7巻）』

『白い巨塔が真っ黒だった件（しろいきょうがまっくろだったけん）』



楽しく伝えれば
いいと思う。



君たち、
私は大事な打合
せがあるのでお
先に失礼♡



先輩たちが言ってる
物語の世界観伝えるって
ムズカシィんだよね〜。

See you next battle!



修行だよ。
修行。

YA本研究会選書委員の推し文庫 YAコーナー
につくったよ♡みてねー!!!

糸島市立図書館/発行



ヤングアダルト

YA本研究会だより

2023.11 Vol.5



■公開で「ビブリオバトル」を開催しました！

10月8日（日）にYA本研究会のビブリオバトルを公開で開催しました。YA本研究会以外の一般利用者や保護者とも交流しました。過去の公開では、屋外で開催することが多く、声が聞こえないという意見もありましたが、今回は、室内でしっかり聞いてもらうことができました。

午前の部で印象的だったのは、数学が苦手な人がよく紹介する「浜村渚の計算ノート」という本を数学好きな男子が「台パン3回！！」（※台パンとは台などを拳で叩く行為）しながら、視点を変えて紹介したこと。午後の部は、静かに始まったのですが、ムズカシイ質問が多数出て、それに対し、皆きちんと答えていたこと。紹介者の読みの深さや、ひるまず自分の意見をしっかり主張している姿に感動しました。大いに盛り上がり、学生だけでなく大人にとっても有意義な時間となりました。



ムズカシイ質問されませんように。
こっちは緊張してんだから
ヨ・ロ・シ・ク



令和5年度 YA本研究会
公開ビブリオバトル



初めて
ビブリオバトルに**挑戦**

ピーターラビット
カ・ワ・イ・イ



今の質問
ムズくな〜い？



何でもお答え致します。
どうぞなんなりと。

■チャンプ本

◆午前の部

『浜村渚の計算ノート』青柳 碧人/[著] (講談社) 2011.6
志摩館 YBF ア

◆午後の部

『僕とおじいちゃんと魔法の塔1』香月 日輪/[著] (角川書店) 2010.1
志摩館 YBF コ

上記以外に紹介された本

◆午前の部

『VIVANT (上・下)』福澤 克雄、蒔田 洋平/著 (扶桑社) 2023.9 未所蔵
『地底アパート入居者募集中!』蒼月 海里/著 (ポプラ社) 2016.7 未所蔵
『水を縫う』寺地 はるな/著 (集英社) 2020.5 本館他 Fテ
『都会(まち)のトム&ソーヤ』はやみね かおる/著 (講談社) 本館他 YFハ
『外科室(乙女の本棚)』泉 鏡花/著 (立東舎) 2018.12 本館 Fイ

◆午後の部

『11ぴきのねこ ふくろのなか』馬場 のぼる/著 (こぐま社) 本館他 Eバ
『赤ずきん』ビアトリクス・ポター/再話 (文化学園文化出版局) 本館他 Eオ
『植物図鑑』有川 浩/著 (角川書店) 本館他 Fア
『僕とおじいちゃんと魔法の塔』香月 日輪/著 (角川書店) 志摩館 YBFコ
『えんとつ町のプペル』にし の あきひろ/著 (幻冬舎) 本館他 726.6二

<2F YA展示コーナー 特集>



See you next battle!

YA本研究会選書委員の推し文庫 YAコーナー
につくったよ♡みんな見てねー!!!

糸島市立図書館/発行

ヤングアダルト

YA本研究会だより

2023.12.Vol.6



12月に第7回 YA 本研究会を開催しました！今回は宗像ビブリオバトル倶楽部の方が見学にこられました。チャンプ本を決める投票で『マスカレード・コンフィデンス』『いとエモし』が同票になり、決選投票に宗像ビブリオバトル倶楽部の方にも参加してもらいました。見学者がいても、臆することなく、普段通りの盛り上がりでした。

■チャンプ本

『マスカレード・コンフィデンス』（KADOKAWA）

滝浪 酒利/著 未所蔵 2023.11

<内容>

見えない仮面をかぶり、他人を演じることで金を稼ぐ詐欺師と他人の魂^{こころ}を読んで操る左眼をもった少女が共に旅をする物語。

<おすすめポイント>

詐欺師の技術、手口が印象的で、読んでいて面白いです。

♥ その他、紹介された本

『どこかにいってしまったものたち』『一度読んだら絶対に忘れない日本史の教科書』『いとエモし』



宗像の品川さん

皆さん、しっかり発言
されてスゴイですね。
勉強になりました。
宗像の中学生大会にもぜひ
参加してください。



特集： 苦しい時に力がわいてくる本

See you next battle !

発行 糸島市立図書館



ヤングアダルト

YA本研究会だより

2024.2.Vol.7



第8回 YA 本研究会が2月に開かれ、受験シーズンまさかりでしたが、ほぼ全員出席で、高校3年生の委員は最後の活動を楽しんでいました。

コミック本を持ち出して熱心に紹介したり、声優村瀬歩さんのことが話題になった時、「キャー」と女子中学生から歓声が上がり、大いに盛り上がりました。一年間の楽しかった活動を思い出させる活動内容でした。

(村瀬歩^{むらせあゆむ}：日本の男性声優 TV アニメ「ひろがるスカイ！プリキュア」タ凧ツバサ役)



■チャンプ本

『死後の恋』^{ゆめの}夢野 ^{きゅうさく}久作/著（夢野久作全集6 筑摩書房 1992年 所収）
志摩館 918.6 ㄮ6

<内容>

一人の男が話す兵隊時代の話とそれにまつわる恋の話。

<おすすめポイント>

恋とは一体何でしょうか。無機物相手の想いは果たして恋といえるのでしょうか。何かを愛するという行為は時に他者には理解しがたいこともある。「私の運命を^{きめて}決定してください。」この物語を読んだ時、あなたの倫理感はバグるかもしれません。

（※バグる・・・俗に、コンピューターのソフトウェアが動作不良を起こすこと。仕様に定められていない、予定外の動作を起こすこと。『見やすいカタカナ新語辞典 第4版（三省堂）』より。）

♥ その他、紹介された本

『ねこの肉球』 『大人も知らない？ふしぎ現象事典』 『変な家2』
『探偵ガリレオ』 『1日のおわりにもふもふタイム』 『ヴィンテージガール』

💙 コミック

『バキ外伝 烈海王は異世界転生しても一向にかまわんッ1』
『私と脱出しませんか？』 『魔入りました！入間くん』

僕たちの集めた本見てね！
特集：動物大好き
See you next battle！



発行 糸島市立図書館

編集後記

いよいよ最後となりました戸澤です。ここを離れるのが名残惜しいです。悲しい。去年の今頃は受験のことも考えずに呑気に死生学の理論を展開していました。今年は毒性学のことばかり考えていました。社会情勢が目まぐるしく変化しています。明日のために今を死ぬ気で生きている私にもスポットライトを当ててほしいものです。いつか司書になって、またこの地にもどってこれたらいいなあ……。4年間本当にお世話になりました。皆さんに心より感謝。

(戸澤 葉月)

今年は、受験以外にも研究会の日と英検などが重なってしまい参加できませんでした。紹介した本が、本屋大賞に選ばれてベストセラーになったり、映画化されたりして5年間楽しかったです。

(波佐 律希)

中3からYA研に入って同世代の人たちと本について、たくさん話すことができて楽しかったです。これで終わりなのは寂しいですが、紹介した本がチャンプ本になったので、とても満足しています。色々な本と触れ合うことができて、これから読みたい本が増えました。これからもたくさん本を読みたいです。

(松尾 珠里)

6年間ありがとうございました。YA本研究会は、私の青春の中の大切な思い出です。今年も毎日にぎやかで楽しい時間が、受験勉強のいい息抜きになりました。このリストが発行される頃、大学生になれているかはここからの頑張り次第。最高の日々をありがとうございました。

(山田 詩奈)

もう少しで先輩方がいなくなり、一番上になってしまう古賀です。先輩たちがもういなくなってしまうと思うと大変悲しい上に、一番上である私に、上手く本を紹介する能力のカケラもない。私が一番上でいいのかと思う反面、まあなるようになるかとも思います。人生ギャンブル精神は大事なので。私もあと1年なので思うところもありますが、頑張りたいと思います。

(古賀 なぎ)

気づけばYA委員3年目！！高校に入り忙しくなりましたが、新しいメンバーや先輩方と本を通じて様々なことを学ぶことが出来たように思います。❤️特に、YA本研究会の発表での戸澤先輩のトーク力に感動しました。いつか自分もあんな風に人前に立てるのだろうか……。(^_^)来年度頑張ります。

改めて、中学、高校と環境が変化する中でも、本が好きだという気持ちは変わることなく、YAメンバーとして楽しい一年でした！！

(若林 優希菜)

3年間活動をしてきましたが、まだ慣れません。高校生の人たちはすごいし、紹介してくれる本も楽しいので、飽きないです。去年よりチャンプ本に選ばれることも増えたので嬉しかったです。来年はより選ばれることを目標にして頑張りたいと思います。

(伊藤 克)

Y A本研究会に参加して、良かったことは、やはり知らなかった本やあまり読まないジャンルの本を知ることができた事です。また、その本を通して知らない世界を見れたことも良かったです！ (鬼塚 心桜)
私は、編集後記に何を書いたらいいかわからなかったので、去年はただ感想を書いていましたが今年は別のものにしたいと思い、別の内容にします。 今年一年を振り返って感じたことは、クセ強のメンバーの中で、自分はあまり個性がないと感じたことです。残された三年間で自分のアイデンティティーを確立することを宣言して、今年は終わらせていただきます。 (中島 寛太)
私は、今年でY A研二年目だけど、いまだに本の説明ができません。ですが、来たばかりの頃よりは、少しだけ慣れてきました。 今年は、委員の数が増えて、同じ趣味を持った人たちがたくさんいることが嬉しかったです。 (成田 珠音)
行けない日もあったけど、一年間楽しかったです。今年も紹介された本は面白そうな本が多く、自分のお金がほとんど本代に消えてゆきました。来年は、今年よりもっと参加したいです。 一年間ありがとうございました。 (福山 彩音)
私は、昨年のイベントのブックカフェに参加できなかったけれど、今年は公開ビブリオバトルに参加することが出来て楽しかったです。いつもと違うメンバーでビブリオバトルをすると、色々な感想が聞けて面白かったです。チャンプ本にも選ばれて嬉しかったので、来年はもっと研究会にも参加したいと思います。 (古川 百花)
今年、初めて参加しました。私は、笑いのツボが浅いです。参加した時には、たくさん笑えて楽しかったです。 (嶋 七海)
今年は、Y A本研究会二年目でした。色々な人のオススメ本を知り、その本を手にとることもありました。皆のオススメ本を知る事は、とても楽しいことでした。また、チャンプ本をとれた時は、嬉しかったです。頼れる先輩たちが卒業してしまいますが、来年も本を紹介したり、されたりするのを楽しみに参加したいです。 (松口 のどか)
今年から初めてY A本研究会に参加しました。本を紹介する時は、かなり緊張しましたが、気軽に質問してくださる先輩方のおかげで楽しく活動することが出来ました。来年も、先輩たちの話術(??)を参考にしてチャンプ本をとれるように頑張りたいです。 (西 亮祐)